

ROTARY CLUB OF AMA WEEKLY REPORT.



2023~2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を
生み出そう



2023-2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2762地区ガバナー 酒井 法丈

会長 加藤 春視 副会長 高山 敏

幹事 竹田竜一郎

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 大西 晃弘 副委員長 山田 広明

委員 池崎 晴美・木下 章吉・武藤 正俊・中西 巧

【事務所】〒453-0015 名古屋市市中区経町17番16号 丸元ビル TEL.(052)451-6617 FAX.(052)451-6710 e-mail : kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2024年 1月 29日（晴れ） 第4週 第2456回例会

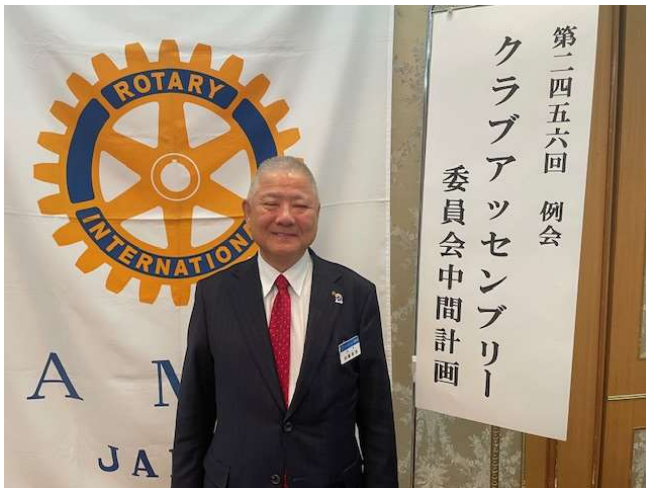
Song ” それでこそロータリー”

Attendance

会員	65名	欠席	13名	出席率	77. 19%
----	-----	----	-----	-----	---------

President Time

加藤春視 会長



本日は「クラブアッセンブリー」を予定しています。各委員長より上半期における各委員会活動報告をお願いしています。後ほどよろしくお願ひ致します。

「サッカーアジア杯1/24 日本がインドネシアに3対1で勝利、決勝Tへ」立ち上がり早々PKを上田が獲得して1点先取。これで選手は、気持ちよく試合に力がはいついたと思います。1対0で後半戦を折り返しました。後半7分、堂安のクロスから上田のゴールで後半1点追加。その後、上田のシュートがオウンゴールを誘発。リードを3点に広げた。そのまま無失点で終了したかった日本だったが、試合終了間際にロングスローの流れから1点を返された。最終的には3-1で勝利を勝ち取った。森保一監督は決勝トーナメントに向けて「目の前の一戦を全力で戦い抜く

準備をしたい」と気を引き締めました。とのことでした。

私の考えは、前回のイラク戦の敗退を受け森保監督は、「次は勝って喜びのイーを届けたい」と気合を入れました。その成果だと思ひます。それと前回回のインドネシア戦を皆さんと応援しましょうと心を一にしたことが日本に勝利をもたらしたと思ひます。でも皆さんは忘れてますよね。

かしの木会主催の、クリーンコミュニケーション大江&蟹江川にご参加の皆様、昨日は、朝早くからご苦勞様でした。まず、たくさんの皆さんが参加されている事に驚きました。村上市長はじめ総勢約500名が参加していました。寒い中なので、怪我などに注意して清掃しましょうと挨拶がございました。弊クラブからは、板津社会奉仕委員長はじめ、18名が参加しました。美和高校の学生も沢山参加していました、トングと軍手、ごみ袋を片手に大江から蟹江川の堤を中心にごみを拾っていきました。はじめは、精力的な学生の後ろを歩いていたのでほとんどゴミがありませんでした。わき道に場所を移動しますと、ごみのごみをよんで沢山拾い集めることができました。皆さん本当に一生懸命されている姿に感動しました。来年も参加しようと決

Today

2月 5日（第2457回）

担当

黒野晃太郎 職業奉仕委員長

演題

職場例会

浜岡原子力発電所

Next Week

2月19日（第2458回）

担当

篠田耕伸 保健委員長

演題

卓話

保健委員会

めました。

本日の「クラブアッセンブリー」ですが、各委員長より上半期における各委員会活動の中間報告を発表して戴きたいと思えます。特に楽しい親睦活動や、有意義な社会奉仕活動などを詳しくお願い致します。また、ロータリー賞の受賞を考えていますのでご協力をお願い致します。それには、My Rotary登録をお願いします。

今月は、職業奉仕月間です、「ロータリーの友」の1月号に職業奉仕について詳しく記載があります。特に、四つのテストについて、原文訳・日本語訳・歴史解説・会社解説が説明されています。実に興味深いところです。

最後になりますが、1月最後の例会日となりました、これより後半戦となりますが、55周年記念行事が控えていますので今以上に理事役員で一致団結して一生懸命努めてまいりますので皆様のご協力をお願い致します、会長挨拶と致します。

Secretary Report

竹田竜一郎 幹事

- 1 次週2月5日(月)は職場訪問「浜岡原子力発電所視察」です。7:30名鉄GH11Fロビーに集合です。その際、必ず写真入り本人確認書類(原本)をお持ちください(パスポートは)本人確認書類として使えません。忘れた場合は入場できませんのでご注意ください。
- 2 2月12日(月)は建国記念日の振替による休会です。次回例会は2月19日(月)です。
- 3 第8回定例理事会のご案内
日時 2月19日(月)例会終了後
場所 アイリス

ニコボックス

ご投函有り難うございます

加藤春視 会長

本日はクラブアッセンブリーです。各委員長の皆様、日頃は有難うございます。中間報告よろしくお願いたします。

クリーンコミュニケーション大江&蟹江川にご参加の皆様、昨日は朝早くからご苦勞様でした。

高山 敏 副会長

食道がんで手術のため、暫くの間例会をお休みします。

大変ご迷惑をかけますが、ご理解ください。

竹田竜一郎 幹事

昨日のクリーンコミュニケーション参加の皆様、お疲れ様でした。

本日は委員会中間報告です。委員長の皆様、よろしくお願致します。

黒野晃太郎君

ご迷惑・ご心配をかけました。何とか帰ってきました。

鈴村與左衛門君

本日、孫が志望校に合格しました。感謝。

青本道春君

ニコボックスの皆様、ご苦勞様です。

神野恭寿君

女子マラソン前田選手、19年振りの日本記録更新、おめでとうございます。

高山君、ファイトです。

山田尊久君

先週土曜日、三重県・津のアストホールへ。東京芸大卒の長坂常さんの半建築についての話を聞きました。ずいぶん建築の世界も変わってきています。

後藤裕一君

本日はクラブアッセンブリー、各委員長の皆様、中間報告よろしくお願致します。

服部竜也君

本日はクラブアッセンブリー、各委員長の皆様、中間報告よろしくお願致します。

家田安啓君

ニコボックスの皆様、ご苦勞様です。

板津和博君

昨日のクリーンコミュニケーション大江&蟹江川にご参加の皆様、お疲れ様でした。

児玉憲之君

新会員歓迎会に出席の皆様、大変お疲れ様でした。

本日クラブアッセンブリーの報告をさせていただきます。

北野庸夫君

ニコボックスの皆様、ご苦勞様です。

光岡正彦君

本日はクラブアッセンブリー、各委員長の皆様、中間報告よろしくお願致します。

水野 眞君

昔アルゼンチンで観たタンゴを、昨日観ました。感動的
です。

小倉廣三君

本日はクラブアッセンブリー、各委員長の皆様、中間
報告よろしく申し上げます。

水谷安紀君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

武井 正君

クリーンコミュニケーションに参加されました皆様、
寒い中お疲れ様でした。

田中正博君

本日はクラブアッセンブリー、各委員長の皆様、中間
報告よろしく申し上げます。

山田朝子君

蟹江川の清掃、豚汁で温まりましたゴミと一緒に100
円拾いました。

横井久雄君

本日認知症検査です。無事免許更新できますように。

合 計 73, 000円



今月のニコボックス賞は

山田尊久君、鈴木君、田中君、竹田君



ク ラ ブ ア ッ セ ン ブ リ ー

職業奉仕委員長 黒野晃太郎君



2月の職業奉仕月間に2つ
の事業を企画。

1. 中部電力浜岡原子力発電
所への職場見学。大竹会員の
お世話で中部電力津島出張所
代表伊藤佳美君（津島RC会
員）を紹介していただき、見

学のお世話をさせていただきました。30名近い会員に参加を
お願いすることが出来た。

2. 「四つのテストに基づく会社経営について」

本年度地区職業奉仕委員会が会社案内等の基本に、四つ
のテストを基軸として作成。会社の経営・運営のベースに
考え、事業を行っているビデオ放映。

社会奉仕委員長 板津和博君



今年度社会奉仕委員長の板
津です。前期を終えて今年度
のメインイベントの55周年
記念事業として社会奉仕委員
会・青少年奉仕委員会と連携
して地区補助金事業としてあ
ま市庁舎に自然エネルギーを

利用した時計塔を寄贈し、ボーイスカウトの子ども達と
ともにSDGsについて学びました。ボーイスカウトからは28
名、あまRCからは会長はじめ役員理事、他計22名の総勢
50名の参加で天気も良く素晴らしい研究発表会と贈呈式に
なりました。大変多くの皆様にご理解ご協力いただき無事
終えることができましたこと、この場をお借りして厚く御
礼申し上げます。

先週はあま地区で活躍する「かもり子ども食堂Miらい」
と「おおはる未来食堂」を通じて地域の子育て世帯や困窮
世帯に食品等を寄付させていただきました。会員の皆様には
大変多くの寄付をいただきありがとうございました。

昨日は美和かしの木会の主催する「クリーンコミュニケー
ションin大江・蟹江川」としての両河川の清掃活動にあま
RCからも18名の多数の参加いただきました。ご参加の皆
様大変お疲れさまでした。ありがとうございました。残り

の事業としましては「いきいき花クラブ」と「海部地区心身障害児保護者会連合会」への寄付と「530運動」への参加となります。残す事業に対しても、皆様のご支援ご協力よろしくお願いいたします。

青少年奉仕委員長 北野庸夫君



上半期

・大治ちびっこ農園(芋ほり)横井会員の畑にて。

・あまRC55周年事業

あま市役所新庁舎にて時計塔寄贈。あま市市長・役員の方々、ボーイ・ガールスカウト

の少年・少女達、あまRCの役員・理事の方々の出席にて。

(社会奉仕委員会協賛)

下半期

・RYLAセミナー

・ボーイスカウト等への助成金の贈呈

国際奉仕委員長 中澤浩一君



当委員会は今年度、数年継続した水と衛生をテーマとした地区補助金事業を休息させていただいております。代替案ではありませんが、コロナ明けの今年度はRIの国際大会に積極的に参加しようとの方針で、取り組んでまいりました。しかしながら私のプレゼン不足により、当初の目標人数からはだいぶ少人数とはなりましたが、大会迄4カ月を切った時点で着々と準備は進んでおります。また、姉妹提携クラブの台湾・汐止RCとの交流状況としましては、4月13日の当クラブ55周年記念

に向けての歓迎準備と、そして6月5日に開催予定の汐留クラブ42周年記念の参加に向けての派遣準備を進めてまいります。加えて、軽い国際交流として昨年10月、地元あま市の商工観光課の誘致でフィリピン・ケソンRCのバスターナ一行が七宝焼きの視察訪問の際、会長・幹事と同席して対談会をさせて頂きました。合言葉は、シンガポールで会いましょうでした。

以上、国際奉仕加藤年度の経過と、今後の予定に関して

ご報告します。

米山記念奨学委員長 稲垣秀樹君



米山記念奨学会への寄附金は、普通寄附金50万円を含めて上期で76万円のご寄付をいただきました。地区大会で米山記念奨学会累計寄附金達成クラブとして、あまRCが達成されました。これは、普通寄

附金+特別寄附金の累計額が6千万円に達成したということで、歴代の会員の皆様のご尽力のお陰と感謝しております。

昨年9月21日(木)メルパルク名古屋にて開催された「米山委員長会議」ならびに「米山学友会総会」に出席し、他クラブの米山奨学委員長、米山奨学生と交流を図ってまいりました。その時、朱天斉さんの修了証書授与がありました。12月9日(土)メルパルク名古屋にて米山記念奨学会忘年会に参加しました。

次年度は、モンゴル出身の奨学生を受け入れると聞いております。4月から、学生の新学期が始まりますので、事前の受け入れ態勢を構築していきたいと考えております。

クラブ奉仕委員長 児玉憲之君



上半期、8委員会の各委員長が立派にお役目を全うされています。クラブ奉仕委員長の出番が少ないという事は、各委員長が会長方針をしっかりと理解しているという事です。また各委員長が、所属する委員会委員に分か

りやすくお役目を伝達している事を意味します。

下半期は、創立55周年事業など多くの事業が控えており、上半期同様忙しくなりますが、新しく入会された新会員を巻き込んで、クラブの歴史と伝統を再認識し、秩序あるクラブ運営ができるよう努めてまいります。

このお役を拝命できた事は、とても素晴らしいことです。会員の皆様のご協力があつての事ですので、この場を借りて皆様に感謝申し上げます。

ロータリー情報委員長 山田尊久君



ロータリー情報委員会は会員から推薦された入会希望者があまRC会員として相応しいかどうか、公平な立場から判断し理事会に報告することになっています。

7月入ってすぐ入会を希望される方の会社へ、わくわくした気持ちで訪問しました。通された部屋のテーブル、床、壁天井が目に入る。ご本人とはこれが初対面である。話が進む中で新しい自分を作っていきたいという空気が感じられた。面談したすべての人から同じように感じました。

1月24日新会員歓迎会。5名の新会員は落ち着かない様子。でもあまRCの伝統に触れながら先輩3人から励ましの言葉を受けみんなが総立ちになって加藤春視会長を中心に一つになりました。この勢いを忘れないでほしいと思う。

後半は、新会員卓話と新会員研修会を計画しています。西尾張分区IM、地区研修・協議会に是非参加してください。ロータリー活動を自分の活動としてとらえ学ぶ機会として取り組んでくださるよう願っています。

会員増強委員長 寺澤正樹君



『55周年を迎えるあまRC、大切な1年となります。今年度は新会員勧誘に必要なあまRCの魅力を発信し、どんどん魅力を伝える事が重要だと考え、行動します。コロナによる、行動制限もあけました

ので、交流を積極的に行います。』を当初掲げました。

・実績 2024年1月まで

退会者5名、入会者5名

・アクション

1. 2023年7月に夜間例会の際、ピヤガーデンを開催し、会員候補の方を10名近く招き、合流を深めました。大変盛況でした。

2. 2024年1月新会員歓迎会を開催し、リアル開催に大変新会員との親睦を深める事が出来ました。

・今後に関しましては、下記の内容を積極的に開催したい

と考えてます。

1. 会員増強をするために

(1) 食事会を開催し、候補者の方との懇親の場を企画します。

(2) ゴルフ会を開催し、候補者の方との懇親の場を企画します。

(3) 各委員会、趣味の会と協力して、候補者の方との懇親の場を企画します。

2. 退会防止のために

(1) 各委員会の皆様と協力して、例会・IDM・ゴルフ会・食事会等に可能な限り参加し、情報収集から声掛けを実施します。

公共イメージ向上委員長 大西晃弘君



7月～12月までの上半期、公共イメージ向上委員会ではすべての例会についての週報の発行、2回のクラブフォーラムの実施、各種の奉仕事業に関する取材手配やHPの改訂などを行ってきました。

クラブフォーラムでは地区委員会の協力もいただきながら「公共イメージ向上委員会の役割とマイロータリー登録の推進」や「最近のロータリーの友について」を会員の皆さまにお伝えしてまいりました。下期につきましても正確な週報の発行とHPの迅速な改訂、そしてマイロータリーの更なる登録推進に取り組んでまいります。今後も公共イメージ向上委員会の活動にご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

親睦活動委員長 黒川元則君

今期、親睦委員長を務めさせて頂いております黒川です。上半期、まず会員・ご夫人へのバースデープレゼントから始まり、7月にはピアガーデンで久しぶりの納涼例会を新会員候補者もお呼びして行い、その後3名の入会者にも繋げる事も出来ました。また、10月の秋の家族会では近江方面にバスツアーで近江牛暴れ食い、水郷巡りと楽しんで頂き、そして11月には水野会員百寿を盛大にお祝いすることが出来、12月の年末家族会も盛況に終える事が出来たと思っております。毎回皆さんに、本当に盛り上げて頂きまし

て深く感謝すると共に充実感にも浸っております。

下半期も心のアルバムに残る様、頑張っていきたいと思っておりますので、引き続きご協力の程宜しくお願い致します。

ニコボックス委員長 青本道春君



クラブ計画書通り(1)～(6)まで順調に進んでおります。特にニコボックスの善意の奉仕金は社会奉仕に使用されることを会員全員に知らしめ、数多くの方が投函してくれるようになりました。また

月1回のラッキー賞は、ニコボックス投函がマンネリにならないように進めております。

プログラム委員長 大竹敬一君



プログラム委員会は加藤春視会長のテーマ「伝統を受け継ぎ、多様性を常態として、100年を超えるクラブへ」に基づき、上半期は楽しくためになる例会となるべく幅広いジャンルから例会の卓話者を選び、ためになる例会卓話となるよう努めてきました。

下半期には、趣味の会のPRを含めた会員卓話、新会員卓話などを実施して、55周年事業に向けてロータリークラブへの理解、会員同士の相互理解がより深まるよう、引き続き努力していきたいと思っております。

会場委員長 小倉廣三君



会場委員会は上半期 例会場の設営ならびに例会の進行を務めさせていただきました。下半期も引き続きスムーズな例会の進行に取り組んでまいります。上半期での反省点を生かし、会

員ならびにゲスト・ビジターの皆さんが例会にて有意義で楽しい時間を過ごしていただけるようより一層努力してま

いります。

保健委員長 篠田耕仲君



保健委員会の篠田です。長い長いコロナ禍がひとまず終わりを告げ、新型コロナ感染症はインフルエンザと同じカテゴリーの感染症5類(厳密には、完全に一緒ではない)になりました

が、まだ全国でインフルエンザなどととも流行しています。しかし、全世界規模で、コロナ禍無視状態を、遂行中です。私は、コロナ禍の後期以降と、今の状態は、そんなに変わらない感じに思いますが、大国の意向で色々なことが決められ、振り回され、何が正しいか?正しくないか?良く分からない今の世界。そんな時だからこそ、自分で情報として、納得して行動することが重要だと思います。

保険医委員会として、会員とその家族の身体と歯の健康を、太く長く保って頂けるように考えて、情報提供したいと思っています。そして、1. 年二回の卓話の実施。2. 随時、歯科についての相談。を考えています。そこで、前半の12月の予定の卓話は、今年の2月に延期になりましたが、私の卓話で、とても関心が高いと感じた「介護認定審査会とコロナワクチンの後遺症について」の卓話したいと思っています。後半は、前回、好評だったので、委員の方をお願いしたいと思っております。宜しくお願い致します。

